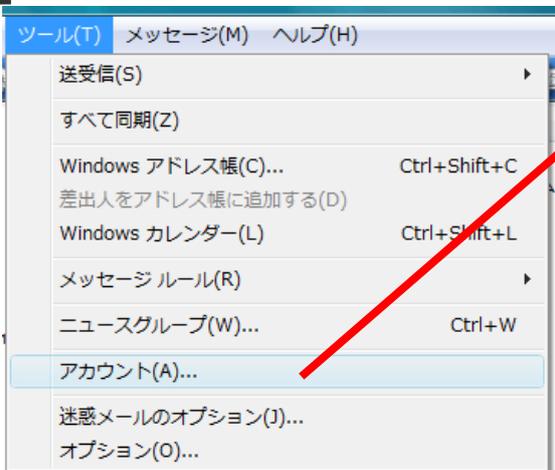


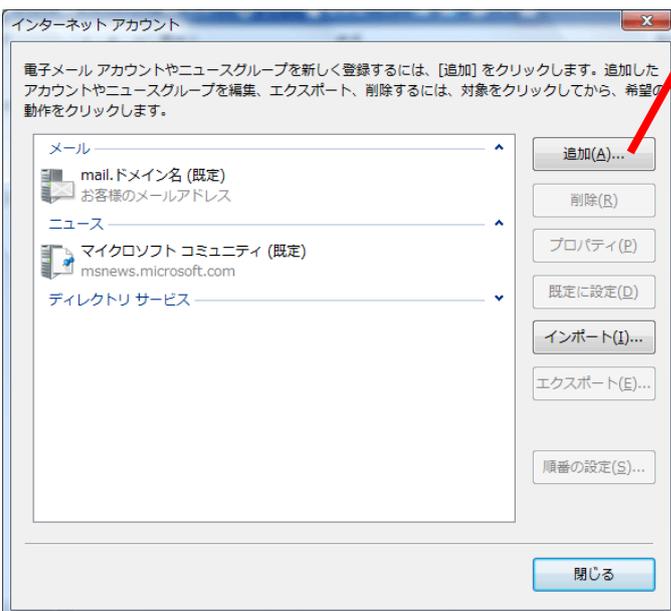
Windows メール 6.0 高機能スパムフィルタ用アカウント設定方法

1. Windows メールを起動し、[ツール]から[アカウント]をクリックします。



[アカウント]をクリックします

2. [インターネットアカウント]画面が表示されますので、[追加]ボタンをクリックします。



[追加]ボタンをクリックします

3. [電子メールアカウント]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

①[電子メールアカウント]を選択します

②[次へ]ボタンをクリックします

4. [表示名]に任意の名前を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

①[表示名]にお客様のお名前等を入力します

②[次へ]ボタンをクリックします

5. [電子メールアドレス]にお客様のメールアドレスを入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

①[電子メールアドレス]にお客様のメールアドレスを入力します

②[次へ]ボタンをクリックします

6. 各項目に入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

①[受信メールサーバーの種類]は[POP3]を選択します

②[受信メール (POP3 または IMAP) サーバー]には以下を参考に、pop.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: pop.aaaaa.net

③[送信メール (SMTP) サーバー名]には以下を参考に、smtp.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: smtp.aaaaa.net

④[送信サーバーは認証が必要]にチェックします

⑤[次へ]ボタンをクリックします

7. [ユーザー名]にお客様のメールアドレス、[パスワード]にお客様のパスワードを入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

インターネット メール ログオン

インターネット サービス プロバイダから提供されたユーザー名およびパスワードを入力してください。

ユーザー名(A): お客様のメールアドレス

パスワード(P): ●●●●

パスワードを保存する(W)

次へ(N) キャンセル

①[ユーザー名]にお客様のメールアドレスを入力します

②[パスワード]にお客様のパスワードを入力します

③[次へ]ボタンをクリックします

8. [今は電子メールをダウンロードしない]にチェックを入れ、[完了]ボタンをクリックします。

設定完了

セットアップを完了するのに必要な情報がすべて入力されました。

これらの設定を保存して電子メールをダウンロードするには、[完了]をクリックしてください。

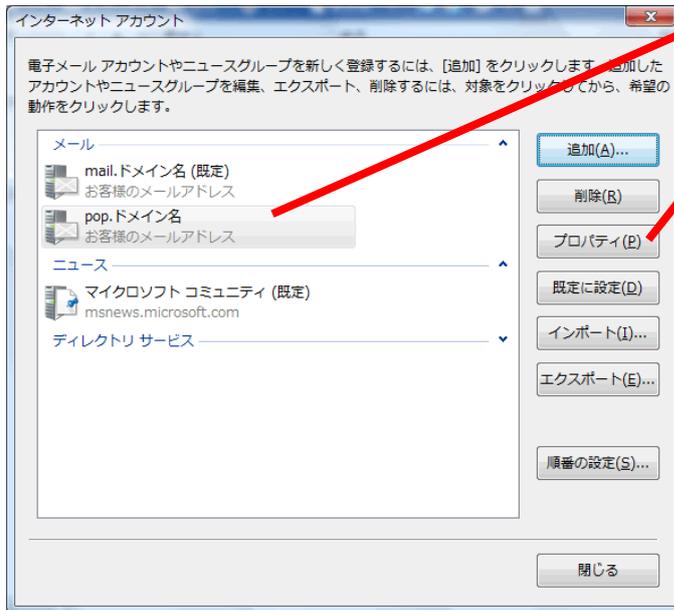
今は電子メールをダウンロードしない

完了(F) キャンセル

①[今は電子メールをダウンロードしない]にチェックを入れます

②[完了]ボタンをクリックします

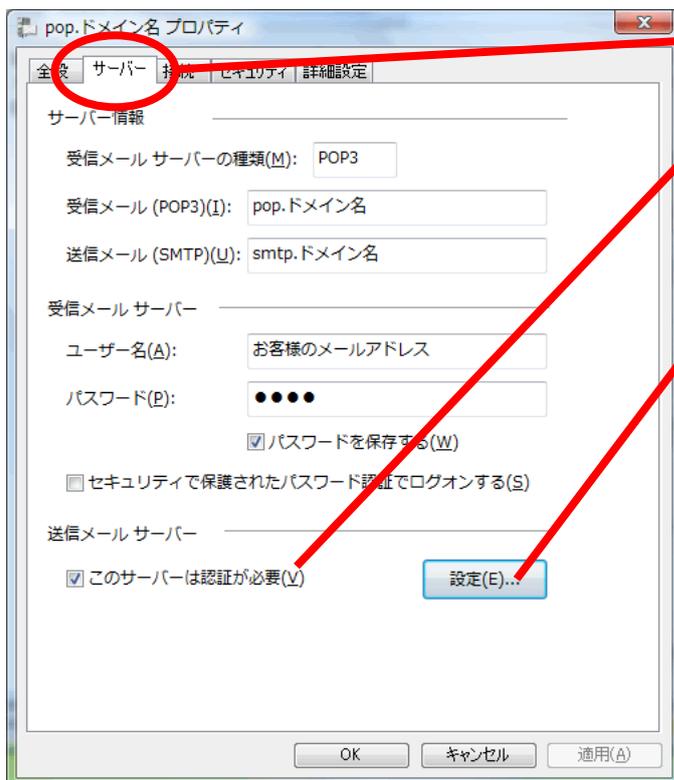
9. 作成した高機能スパムフィルタ用アカウントを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。



①高機能スパムフィルタ用アカウントを選択します

②[プロパティ]ボタンをクリックします

10. [サーバー]タブを選択し、[このサーバーは認証が必要]にチェックが入っていることを確認し、[設定]ボタンをクリックします。

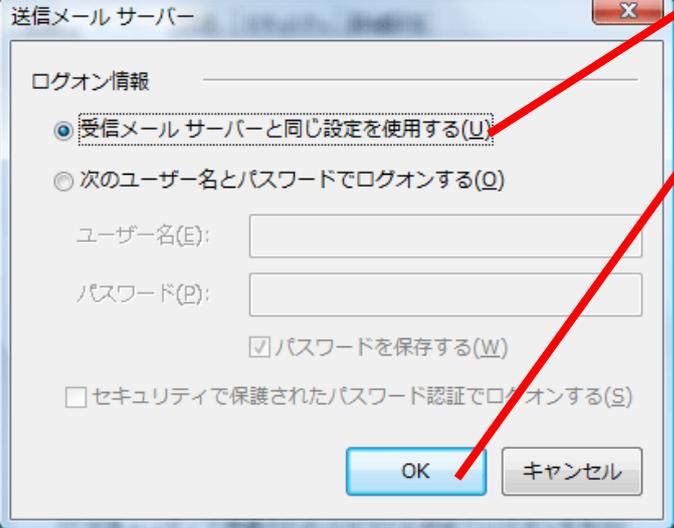


①[サーバー]タブを選択します

②[このサーバーは認証が必要]にチェックが入っていることを確認します

③[設定]ボタンをクリックします

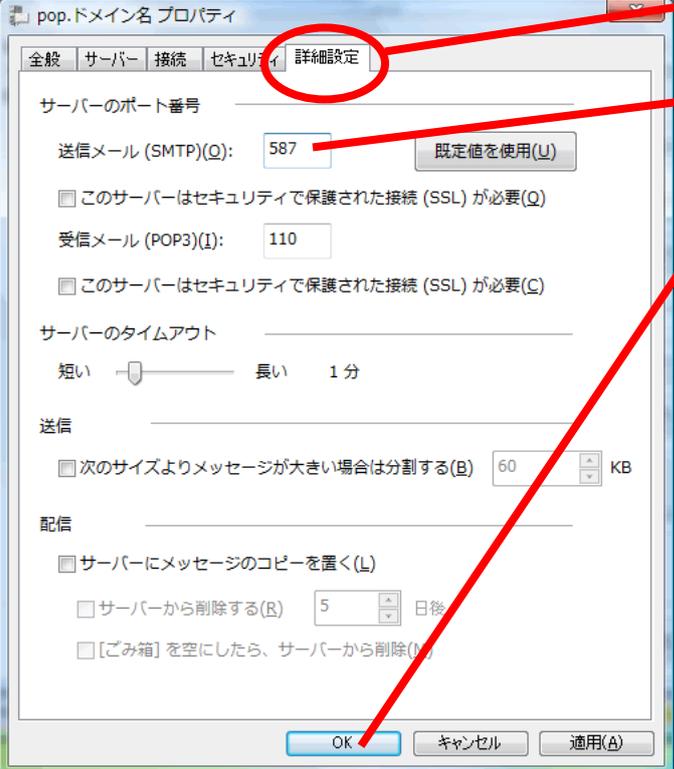
11. [送信メールサーバー]画面が表示されますので、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



①[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択します

②[OK]ボタンをクリックします

12. [詳細設定]タブを選択します。[送信メール(SMTP)]に 587 と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

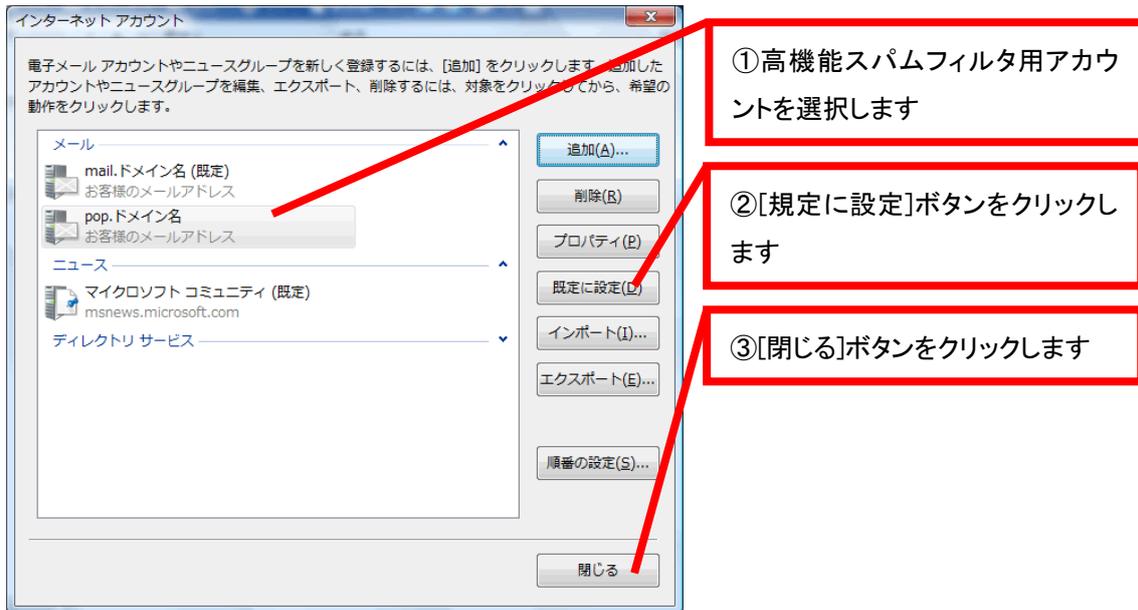


①[詳細設定]タブを選択します

②[送信メール(SMTP)]に 587 と入力します

③[OK]ボタンをクリックします

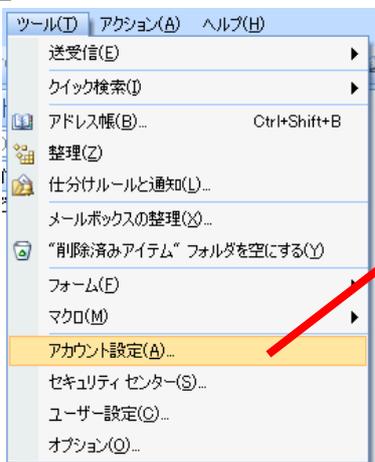
13. 先ほど作成した、高機能スパムフィルタ用アカウントを選択し、[規定に設定]ボタンをクリックします。[閉じる]ボタンをクリックします。



ここまでで高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。
送受信をお試しください。

Microsoft Outlook 2007 高機能スパムフィルタ用アカウント設定方法

14. Microsoft Outlook 2007 を起動し、[ツール]から[アカウント設定]をクリックします。



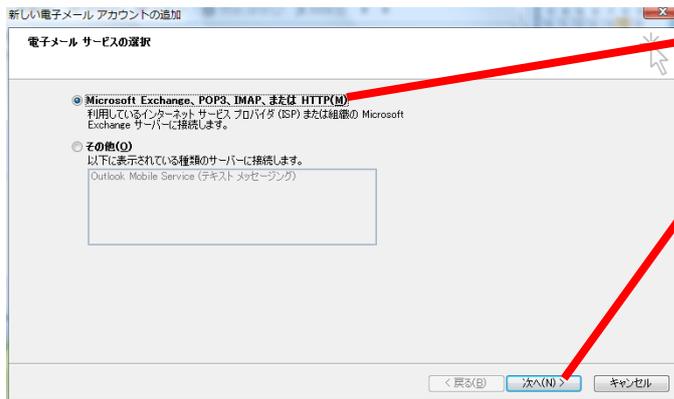
[アカウント設定]をクリックします

15. [アカウント設定]画面が表示されますので、[新規]をクリックします。



[新規]をクリックします

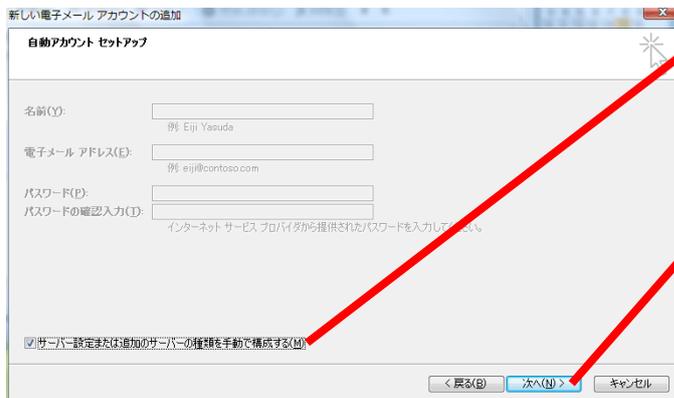
16. [新しい電子メールアカウントの追加]画面が表示されますので、[Microsoft Exchange、POP3、IMAP、または HTTP]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



① [Microsoft Exchange、POP3、IMAP、または HTTP]を選択します

② [次へ]ボタンをクリックします

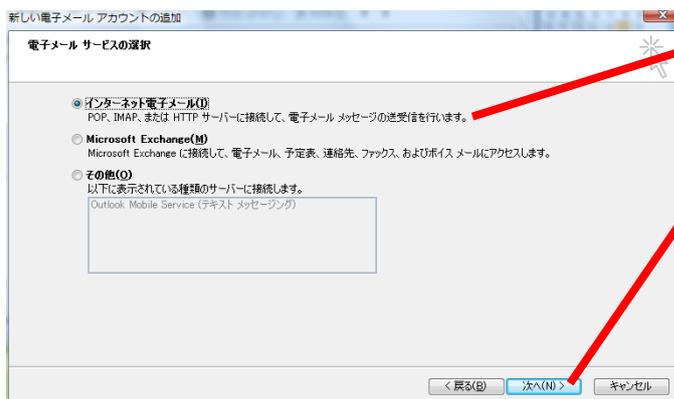
17. [サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する]にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックします。



① [サーバー設定または追加のサーバーの種類を手動で構成する]にチェックを入れます

② [次へ]ボタンをクリックします

18. [インターネット電子メール]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



① [インターネット電子メール]を選択します

② [次へ]ボタンをクリックします

19. 各項目に入力し、[詳細設定]ボタンをクリックします。

新しい電子メール アカウントの追加

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報
名前(O)
電子メール アドレス(E)

サーバー情報
アカウントの種類(A) POP3
受信メール サーバー(I) pop.ドメイン名
送信メール サーバー (SMTP)(O) smtp.ドメイン名

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U)
パスワード(P)

パスワードを保存する(S)

メール サーバーがセキュリティーで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合は、セキュア ネットワークに接続されている必要があります。

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) キャンセル

①[名前]にお客様のお名前等、
[電子メールアドレス]にお客様のメ
ールアドレスを入力します

②[受信メールサーバー] には以
下を参考に、pop.に続けてお客様
のドメイン名を入力します

例: pop. aaaaa. net

③[送信用メールサーバー(SMTP)]
には以下を参考に、smtp.に続けて
お客様のドメイン名を入力します

例: smtp. aaaaa. net

④[アカウント名]にはお客様のメー
ールアドレス、[パスワード]にはお客
様のパスワードを入力します

⑤[詳細設定]ボタンをクリックしま
す

20. [インターネット電子メール設定]画面が表示されますので、[送信サーバー]タブを選択し、[送信サーバー(SMTP)は認証が必要]にチェックを入れます。[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択します。

インターネット電子メール設定

全 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(L)

次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(U)

パスワード(P)

パスワードを保存する(B)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(O)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(O)

OK キャンセル

①[送信サーバー]タブを選択しま
す

②[送信サーバー(SMTP)は認証が
必要]にチェックを入れます

③[受信メールサーバーと同じ設
定を使用する]を選択します

21. [詳細設定]タブを選択し、[送信サーバー(SMTP)]に587と入力します。[OK]ボタンをクリックします。

①[詳細設定]タブを選択します

②[送信サーバー(SMTP)]に587と入力します

③[OK]ボタンをクリックします

22. 電子メールアカウントの画面に戻りますので、[次へ]ボタンをクリックします。

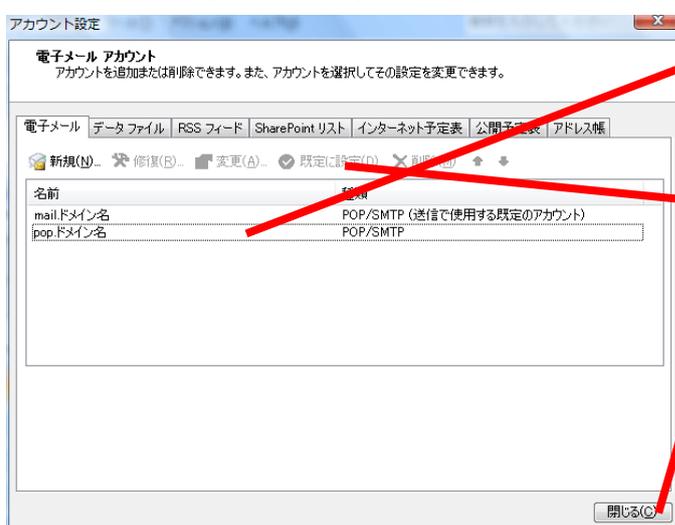
[次へ]ボタンをクリックします

23. [完了]ボタンをクリックします。



[完了]ボタンをクリックします

24. 先ほど作成した、高機能スパムフィルタ用アカウントを選択し、[規定に設定]ボタンをクリックします。[閉じる]ボタンをクリックします。



①高機能スパムフィルタ用アカウントを選択します

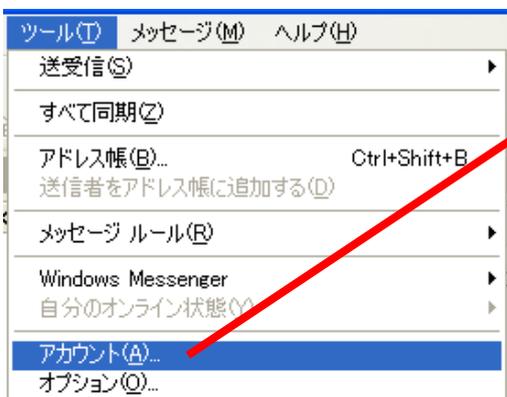
②[規定に設定]ボタンをクリックします

③[閉じる]ボタンをクリックします

ここまでで高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。
送受信をお試しください。

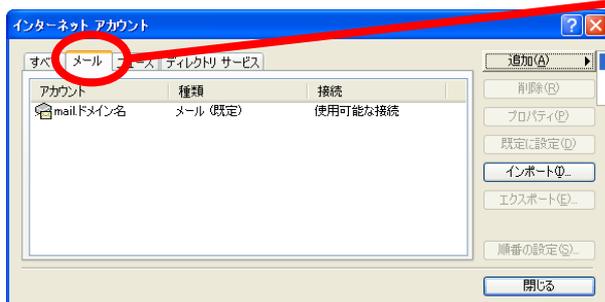
Outlook Express 6.0/5.5/5.0 高機能スパムフィルタ用アカウント設定方法

25. Outlook Express を起動し、[ツール]から[アカウント]をクリックします。



[アカウント]をクリックします

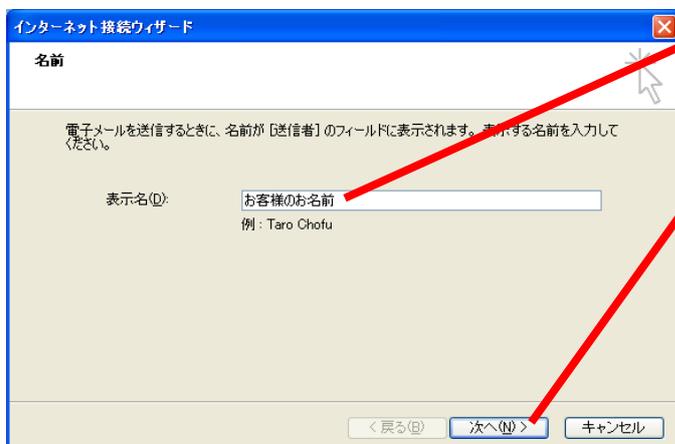
26. [インターネット アカウント]画面が表示されますので、[メール]タブを選択します。[追加]ボタンをクリックして、その中の[メール]を選択します。



①[メール]タブを選択します

②[追加]ボタンをクリックし、その中の[メール]を選択します

27. [インターネット 接続ウィザード]画面が表示されますので、[表示名]に任意の名前等を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。



①[表示名]にお客様の名前等を入力します

②[次へ]ボタンをクリックします

28. [電子メールアドレス]にお客様のメールアドレスを入力します。

①[電子メールアドレス]にお客様のメールアドレスを入力します

②[次へ]ボタンをクリックします

29. 各項目に入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

①[受信メールサーバーの種類]は[POP3]を選択します

②[受信メール(POP3、IMAP または HTTP)サーバー]に以下を参考に、pop.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: pop.aaaaa.net

③[送信メール(SMTP)サーバー]には以下を参考に、smtp.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: smtp.aaaaa.net

④[次へ]ボタンをクリックします

30. [アカウント名]にお客様のメールアドレス、[パスワード]にお客様のパスワードを入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

①[アカウント名]にお客様のメールアドレスを入力します

②[パスワード]にお客様のパスワードを入力します

③[次へ]ボタンをクリックします

31. [完了]ボタンをクリックします。

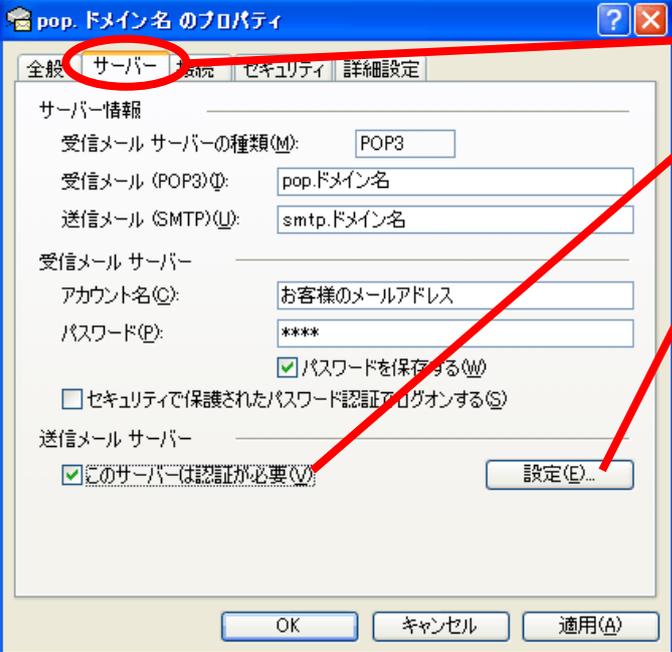
[完了]ボタンをクリックします

32. 今作成した高機能スパムフィルタ用アカウントを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

①高機能スパムフィルタ用アカウントを選択します

②[プロパティ]ボタンをクリックします

33. [プロパティ]画面が表示されますので、[サーバー]タブを選択します。[このサーバーは認証が必要]にチェックを入れ、[設定]ボタンをクリックします。



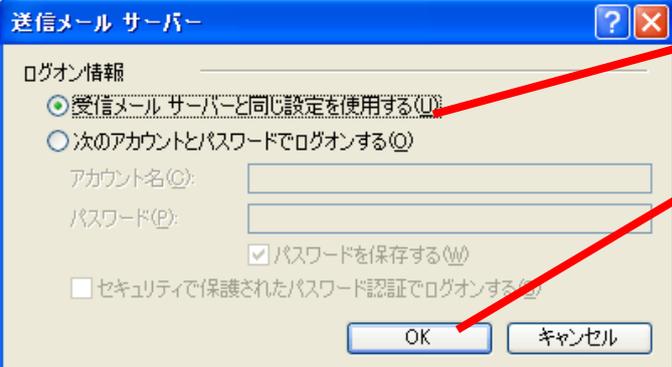
The screenshot shows the 'pop. ドメイン名 のプロパティ' dialog box with the 'サーバー' tab selected. The 'サーバー情報' section is visible, showing fields for '受信メール サーバーの種類(M): POP3', '受信メール (POP3)(O): pop.ドメイン名', and '送信メール (SMTP)(U): smtp.ドメイン名'. The '受信メール サーバー' section has 'アカウント名(O): お客様のメールアドレス' and 'パスワード(P): ****'. The '送信メール サーバー' section has a checked checkbox for 'このサーバーは認証が必要(V)'. A '設定(E)...' button is located at the bottom right of the dialog box. Three red boxes with arrows point to the 'サーバー' tab, the 'このサーバーは認証が必要(V)' checkbox, and the '設定(E)...' button.

①[サーバー]タブを選択します

②[このサーバーは認証が必要]にチェックを入れます

③[設定]ボタンをクリックします

34. [送信メールサーバー]画面が表示されますので、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

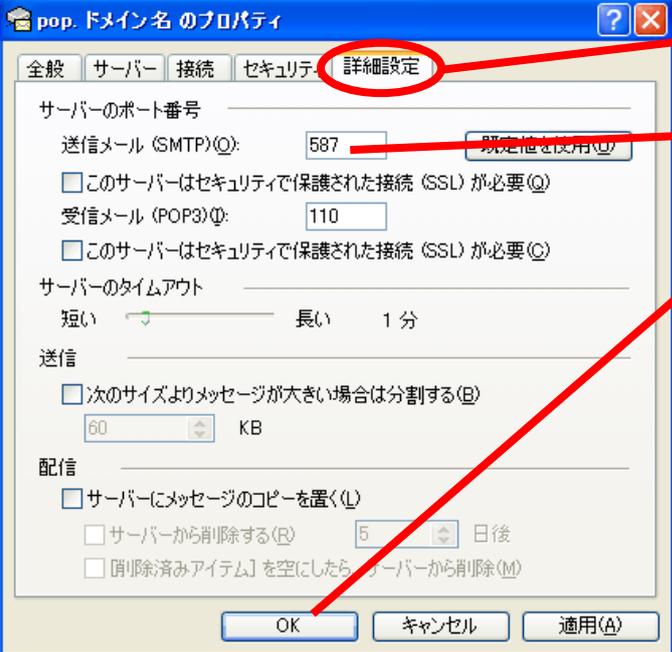


The screenshot shows the '送信メール サーバー' dialog box. The 'ログオン情報' section is visible, with the radio button '受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)' selected. Below it are fields for 'アカウント名(O):' and 'パスワード(P):'. There is a checked checkbox for 'パスワードを保存する(W)' and an unchecked checkbox for 'セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)'. 'OK' and 'キャンセル' buttons are at the bottom. Two red boxes with arrows point to the selected radio button and the 'OK' button.

①[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択します

②[OK]ボタンをクリックします

35. [プロパティ]画面が表示されますので、[詳細設定]タブを選択します。[送信メール(SMTP)]に 587 と入力し、[OK]ボタンをクリックします。



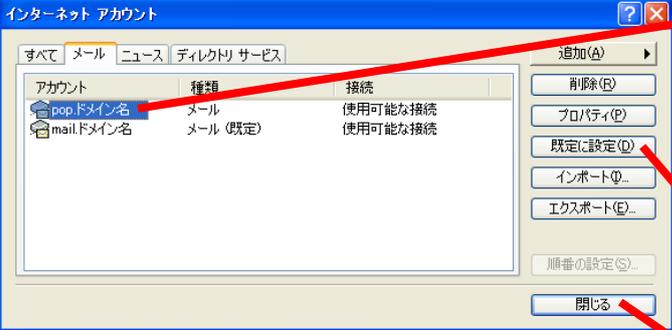
The screenshot shows the 'pop. ドメイン名 のプロパティ' dialog box with the '詳細設定' tab selected. The '送信メール(SMTP)@:' field contains '587'. The '受信メール(POP3)@:' field contains '110'. The 'サーバーのタイムアウト' is set to '長い' and '1分'. The '送信' section has '60 KB' selected. The '配信' section has 'サーバーにメッセージのコピーを置く(L)' checked. The 'OK' button is highlighted.

①[詳細設定]タブを選択します

②[送信メール(SMTP)]に 587 と入力します

③[OK]ボタンをクリックします

36. 先ほど作成した、高機能スパムフィルタ用アカウントを選択し、[規定に設定]ボタンをクリックします。[閉じる]ボタンをクリックします。



The screenshot shows the 'インターネット アカウント' dialog box with the 'メール' tab selected. The 'pop.ドメイン名' account is selected. The '既定に設定(Q)' button is highlighted.

①高機能スパムフィルタ用アカウントを選択しますボタンをクリックします

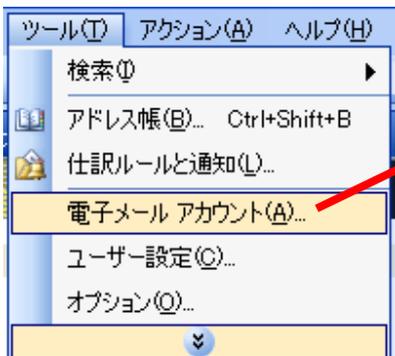
②[規定に設定]ボタンをクリックします

③[閉じる]ボタンをクリックします

ここまでで高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。
送受信をお試しください。

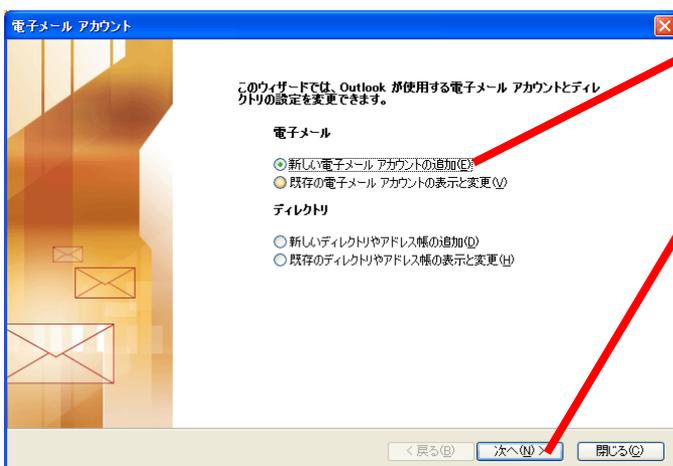
Microsoft Outlook 2003 高機能スパムフィルタ用アカウント設定方法

37. Microsoft Outlook 2003 を起動し、[ツール]から[電子メール アカウント]をクリックします。



[電子メール アカウント]をクリック
します

38. [電子メール アカウント]画面が表示されますので、[新しい電子メールアカウントの追加]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



①[新しい電子メールアカウントの
追加]を選択します

②[次へ]ボタンをクリックします

39. [POP3]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

電子メール アカウント

サーバーの種類
新しい電子メール アカウントで使用するサーバーの種類を選択します。

Microsoft Exchange Server (M)
Exchange サーバーに接続して、電子メールの読み取り、バックアップフォルダへのアクセス、ドキュメントの共有を行います。

POP3 (P)
POP 電子メール サーバーに接続します。一般的にインターネット サービス プロバイダ (ISP) での POP サーバーが使用されています。プロバイダから取得したメール アカウントを使用する場合はこちらを選択してください。

IMAP (I)
IMAP 電子メール サーバーに接続して、電子メールのダウンロードやメールボックスフォルダの同期を行います。

HTTP (H)
Hotmail などの HTTP 電子メール サーバーに接続して、電子メールをダウンロードしたりメールボックス フォルダを同期します。

その他のサーバー (A)
ほかのワークグループや他社のメール サーバーに接続します。

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

①[POP3]を選択します

②[次へ]ボタンをクリックします

40. 各項目に入力し、[詳細設定]ボタンをクリックします。

電子メール アカウント

インターネット電子メールの設定 (POP3)
電子メール アカウントを使用するときは、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前 (N): お客様のお名前
電子メール アドレス (A): お客様のメールアドレス

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名 (N): お客様のメールアドレス
パスワード (P): ****
 パスワードを保存する (S)

サーバー情報

受信メール サーバー (POP3) (R): pop.ドメイン名
送信メール サーバー (SMTP) (S): smtp.ドメイン名

設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを実行をお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト (T)...

詳細設定 (D)...

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

②[受信メールサーバー(POP3)]には、以下を参考に pop.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: pop.aaaaa.net

③[送信メールサーバー(SMTP)]には、以下を参考に smtp.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: smtp.aaaaa.net

①以下を参考に、お客様の情報を入力します

名前: お客様のお名前
電子メール アドレス: お客様のメールアドレス
アカウント名: お客様のメールアドレス
パスワード: お客様のパスワード

④[詳細設定]ボタンをクリックします

41. [インターネット電子メール設定]画面が表示されますので、[送信サーバー]タブを選択します。[送信サーバー(SMTP)は認証が必要]にチェックを入れ、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択します。

①[送信サーバー]タブを選択します

②[送信サーバー(SMTP)は認証が必要]にチェックを入れます

③[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]を選択します

42. [詳細設定]タブを選択します。[送信サーバー(SMTP)]に587と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

①[詳細設定]タブを選択します

②[送信サーバー(SMTP)]に587と入力します

③[OK]ボタンをクリックします

43. [次へ]ボタンをクリックします。

電子メール アカウント

インターネット電子メールの設定 (POP3)
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前 (N): お客様のお名前
電子メール アドレス (A): お客様のメールアドレス

サーバー情報

受信メール サーバー (POP3) (R): pop.ドメイン名
送信メール サーバー (SMTP) (S): smtp.ドメイン名

メール サーバーへのログイン情報

アカウント名 (N): お客様のメールアドレス
パスワード (P): ****
 パスワードを保存する (S)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください

設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには「アカウント設定のテスト」をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト (T)...

詳細設定 (D)...

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル

[次へ]ボタンをクリックします

44. [完了]ボタンをクリックします。

電子メール アカウント

セットアップの完了

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。

< 戻る (B) 完了

[完了]ボタンをクリックします

45. 先ほど作成した、高機能スパムフィルタ用アカウントを選択し、[規定に設定]ボタンをクリックします。[完了]ボタンをクリックします。

①高機能スパムフィルタ用アカウントを選択します

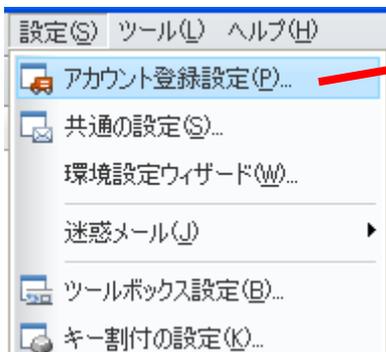
②[規定に設定]ボタンをクリックします

③[完了]ボタンをクリックします

ここまでで高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。
送受信をお試しください。

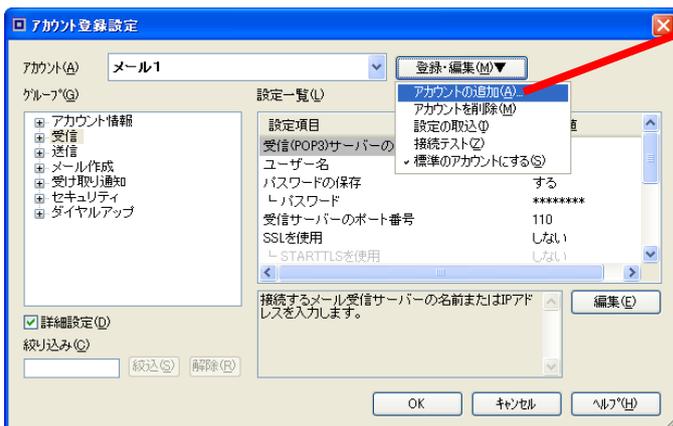
Shuriken 2007 高機能スパムフィルタ用アカウント設定方法

46. Shuriken 2007 を起動し、[設定]から[アカウント登録設定]をクリックします。



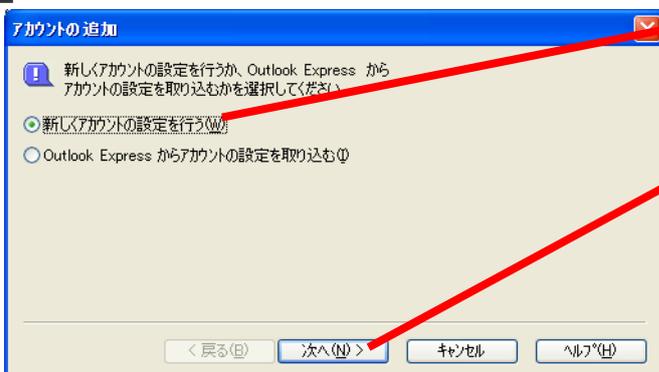
[アカウント登録設定]をクリックします

47. [アカウント登録設定]画面が表示されますので、[登録・編集]ボタンをクリックし、その中の[アカウントの追加]を選択します。



[アカウントの追加]を選択します

48. [新しくアカウントの設定を行う]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



①[新しくアカウントの設定を行う]を選択します

②[次へ]ボタンをクリックします

49. [アカウント名]を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

① [アカウント名]を入力します

例: スпамフィルタ

② [次へ]ボタンをクリックします

50. [メールアドレス]にお客様のメールアドレスを入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

① [メールアドレス]にお客様のメールアドレスを入力します

② [次へ]ボタンをクリックします

51. 各項目に入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

① [受信サーバーの種類]は [POP3]を選択します

② [受信サーバー]には、以下を参考に、pop.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: pop.aaaaa.net

③ [ユーザー名]にお客様のメールアドレスを入力します

④ [パスワード]にお客様のパスワードを入力します

⑤ [次へ]ボタンをクリックします

52. 各項目に入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

アカウントの追加

メールの送信サーバーを設定します。
ご契約のフコバイドから提供された登録内容を正確に入力してください。

送信サーバー(Q) smtp.ドメイン名

認証方法

認証をしない(P)

メール送信前にPOP3認証をする (POP before SMTP) (F)

SMTP認証をする (SMTP-AUTH) (S)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ(H)

①[送信サーバー]には以下を参考に、smtp.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: smtp.aaaaa.net

②[SMTP 認証をする]を選択します

③[次へ]ボタンをクリックします

53. [受信サーバーと同じ認証情報を使う]にチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックします。

アカウントの追加

SMTP認証の設定を行います。
ご契約のフコバイドから提供された登録内容を正確に入力してください。
※ユーザー名は、フコバイドによっては、アカウント名、ログイン名などとして表記されていることもあります。

受信サーバーと同じ認証情報を使う(M)

ユーザー名(U) _____

パスワード(P) _____ パスワードを保存する

パスワードを表示して入力(O) _____

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ(H)

①[受信サーバーと同じ認証情報を使う]にチェックを入れます

②[次へ]ボタンをクリックします

54. [完了]ボタンをクリックします。

アカウントの追加

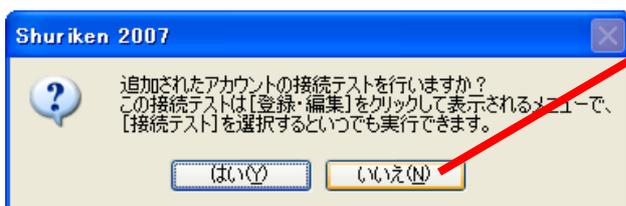
アカウントの追加に必要な情報が収集されました。

[完了]をクリックすると、アカウントが追加されます。
より詳細な設定は、この後に表示される[アカウント登録設定]画面で行います。
アカウントの設定内容が正しく入力されているかの確認は、次に表示される接続テストで行います。

< 戻る(B) 完了 キャンセル ヘルプ(H)

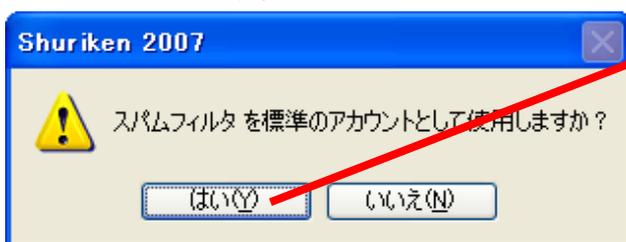
[完了]ボタンをクリックします

55. 接続テストを行うか聞かれますので、[いいえ]ボタンをクリックします。



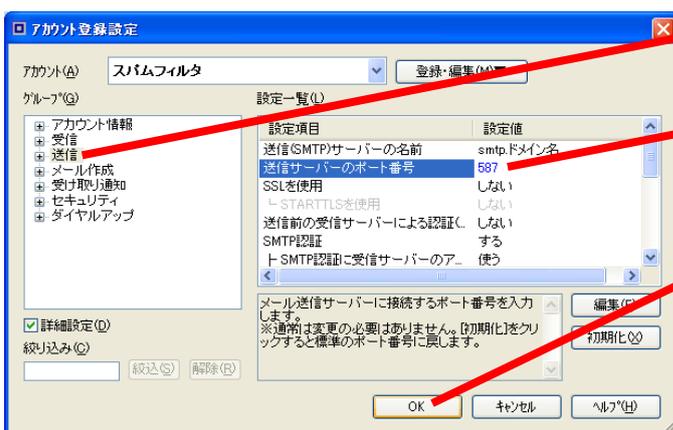
[いいえ]ボタンをクリックします

56. スпамフィルタを標準のアカウントとして使用するか聞かれますので、[はい]ボタンをクリックします。



[はい]ボタンをクリックします

57. 作成した高機能スパムフィルタ用アカウントの[送信]を選択し、[送信サーバーのポート番号]を 587 と入力します。[OK]ボタンをクリックします。



①[送信]を選択します

②[送信サーバーのポート番号]を 587 と入力します

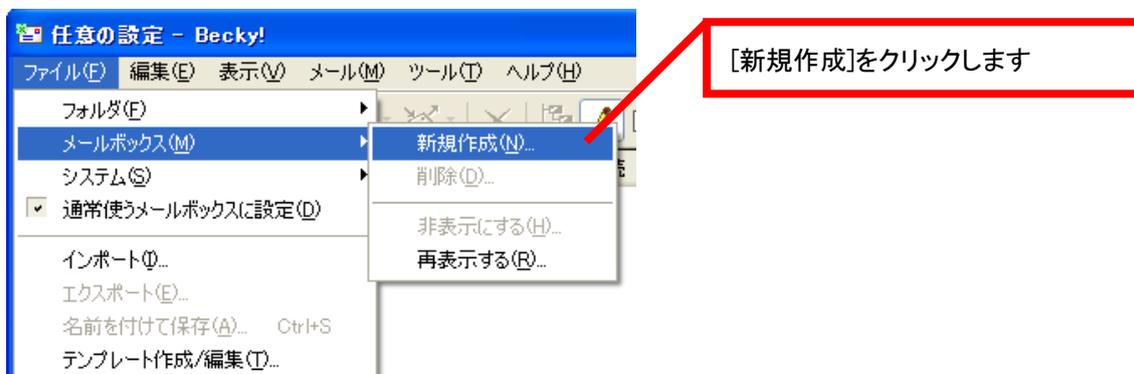
③[OK]ボタンをクリックします

ここまでで、高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。

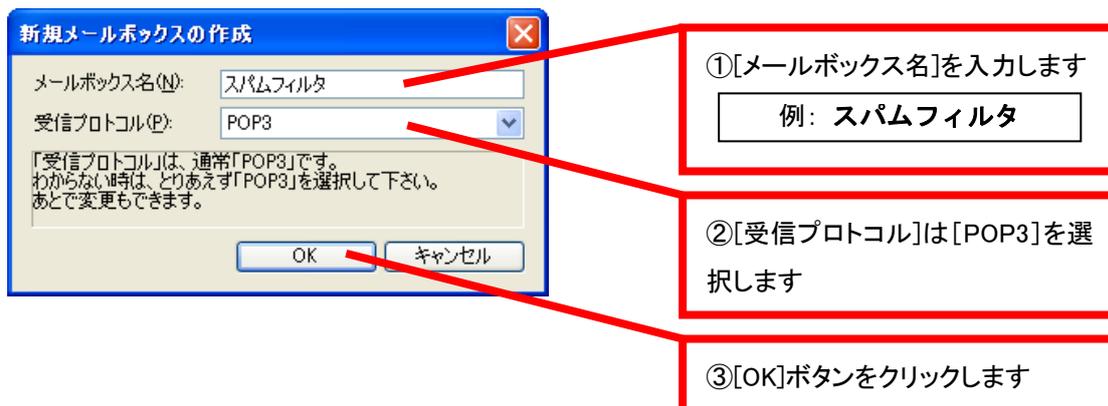
送受信をお試しください。

Becky! Internet Mail Ver.2 高機能スパムフィルタ用アカウント設定方法

58. Becky! Internet Mail Ver.2 を起動し、[ファイル]から[メールボックス]の[新規作成]をクリックします。



59. [新規メールボックスの作成]画面が表示されますので、[メールボックス名]にメールボックス名を入力し、[受信プロトコル]は[POP3]を選択します。[OK]ボタンをクリックします。



60. [スパムフィルタの設定]画面が表示されますので、各項目に入力します。

スパムフィルタの設定

メールボックス名: スпамフィルタ

基本設定 | 接続 | メール作成 | 受信 | 詳細

名前: お客様のお名前

メールアドレス: お客様のメールアドレス

受信プロトコル: POP3

POP3サーバー(受信): pop.ドメイン名

SMTPサーバー(送信): smtp.ドメイン名

ユーザーID: お客様のメールアドレス

パスワード: ****

認証方式: 標準

受信メールをサーバーに残す: 0 日後に削除(0の場合削除しない)

パスワード: メールのパスワードを入力します。
ここを空欄にした場合は、サーバーに接続する時に入力求められます。

プロファイル: (標準) | 新規 | 削除 | 取込

グローバルプロファイル

OK | キャンセル | ヘルプ

①[基本設定]タブを選択します

②[名前]にお客様のお名前等、[メールアドレス]にお客様のメールアドレスを入力します

③[POP3 サーバー(受信)]には以下を参考に、pop.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: pop.aaaaa.net

④[SMTP サーバー(送信)]には以下を参考に、smtp.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: smtp.aaaaa.net

⑤[ユーザーID]にお客様のメールアドレス、[パスワード]にお客様のパスワードを入力します

61. [詳細]タブをクリックし、各項目に入力します。

The screenshot shows the 'Spam Filter Settings' dialog box with the following settings and callouts:

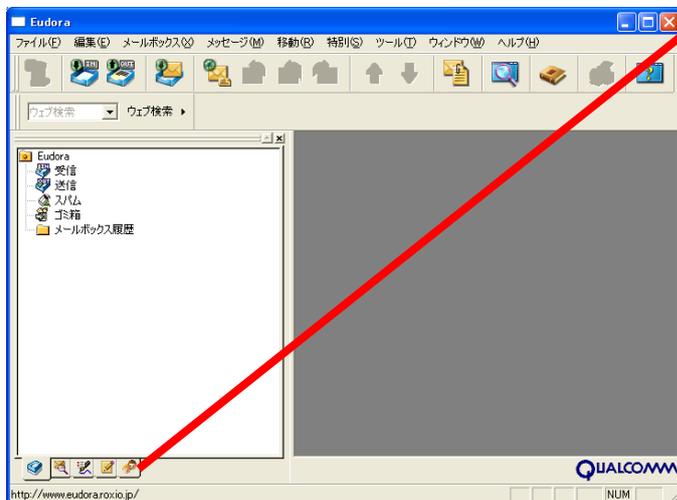
- ① [詳細]タブを選択します (Select the [Details] tab)
- ② [SMTP 認証]にチェックを入れ、[PLAIN]にのみチェックを入れます (Check [SMTP authentication] and check only [PLAIN])
- ③ [SMTP]に 587 と入力します (Enter 587 in [SMTP])
- ④ [OK]ボタンをクリックします (Click the [OK] button)

ここまでで、高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。

送受信をお試ください。

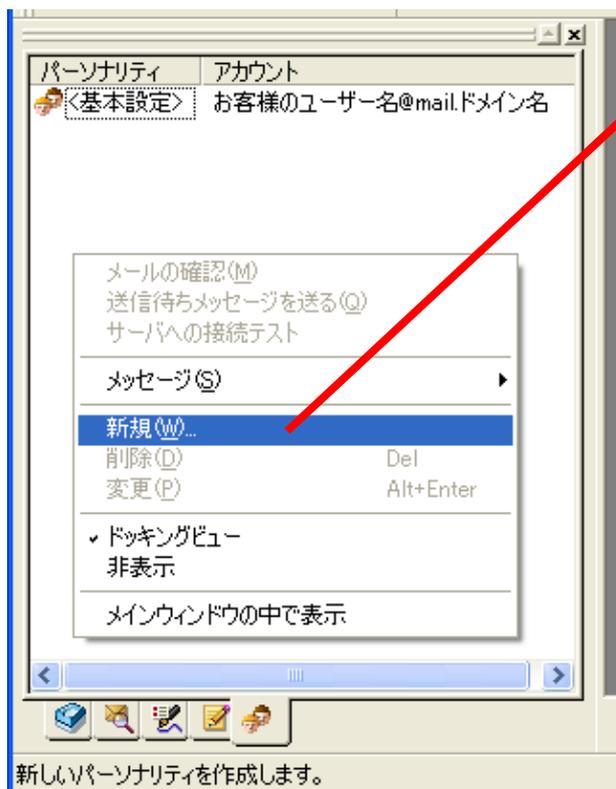
Eudora 7J 高機能スパムフィルタ用アカウント設定方法

62. Eudora 7J を起動し、[パーソナリティ]タブをクリックします。



上記マークの[パーソナリティ]タブ
をクリックします

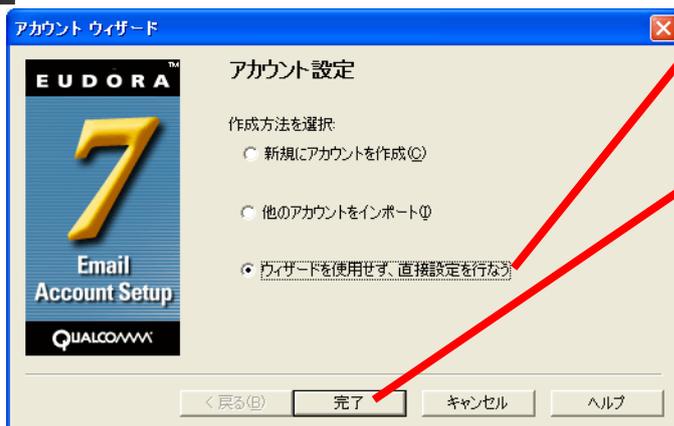
63. 左の白い部分で右クリックをし、[新規]をクリックします。



[新規]をクリックします

新しいパーソナリティを作成します。

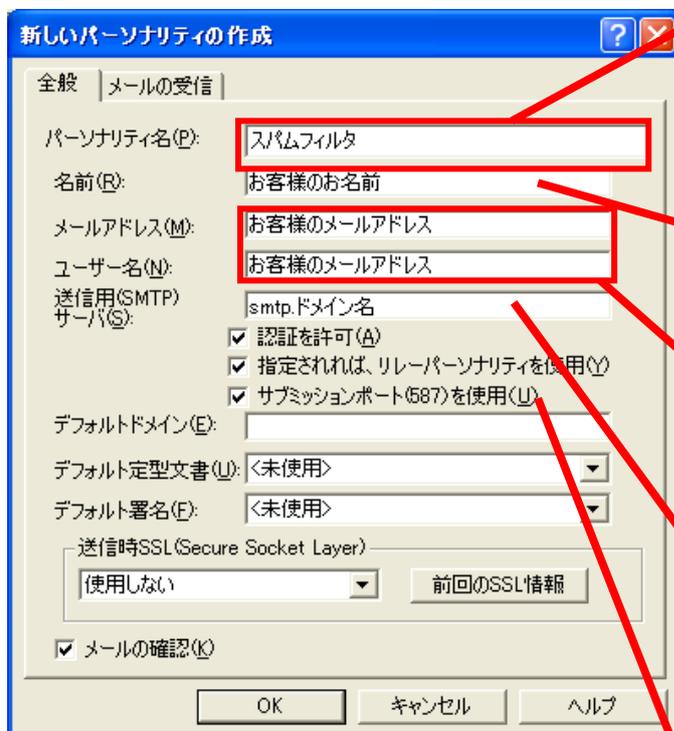
64. [ウィザードを使用せず、直接設定を行う]を選択し、[完了]ボタンをクリックします。



①[ウィザードを使用せず、直接設定を行う]を選択します

②[完了]ボタンをクリックします

65. [新しいパーソナリティの作成]が表示されますので、各項目に入力します。



①[パーソナリティ名]に任意の名前を入力します

例: スпамフィルタ

②[名前]にお客様のお名前等を入力します

③[メールアドレス]と[ユーザー名]にお客様のメールアドレスを入力します

④[送信用(SMTP)サーバ]には以下を参考に、smtp.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: smtp.aaaaa.net

⑤[サブミッションポート(587)を使用]にチェックを入れます

66. [メールの受信]タブを選択します。各項目に入力し、[OK]ボタンをクリックします。

新しいパーソナリティの作成

全般 **メールの受信**

サーバ(S): pop.ドメイン名

受信用サーバの種類: POP(P) IMAP(I)

サーバにメールを残す(L)

サーバにメールを残す日数(D) 0 日

ゴミ箱から削除されたメールはサーバから削除(D)

ダウンロード最大サイズ(S) 40 K

認証方式:
 平文パスワード(W) Kerberos(K) APOP(A) RPA(R)

受信時SSL(Secure Socket Layer)
[使用しない] 前回のSSL情報

OK キャンセル ヘルプ

①[メールの受信]タブを選択します

②サーバには以下を参考に、pop.に続けてお客様のドメイン名を入力します
例: **pop.aaaaa.net**

③[OK]ボタンをクリックします

ここまでで、高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。
送受信をお試しください。

Mac OS X Mail 3.0 高性能スパムフィルタ用アカウント設定方法

67. Mac OS X Mail 3.0 を起動し、[ファイル]から[アカウントを追加]をクリックします。



[アカウントを追加]をクリックします

68. [アカウントを追加]画面が表示されますので、各項目に入力し [続ける]ボタンをクリックします。



①[氏名] にお客様の名前等を入力します

②[メールアドレス] にお客様のメールアドレスを入力します

③[パスワード]にお客様のパスワードを入力します

④[続ける]ボタンをクリックします

69. 各項目に入力し、[続ける]ボタンをクリックします。



①[アカウントの種類]は[POP]を選択します

②[説明]を入力します
例: **スパムフィルタ**

③[受信メールサーバ]には以下を参考に、pop.に続けてお客様のドメイン名を入力します
例: **pop.aaaaa.net**

④[ユーザ名]にお客様のメールアドレスを入力します

⑤[パスワード]にお客様のパスワードを入力します

⑥[続ける]ボタンをクリックします

70. [続ける]ボタンをクリックします。



[続ける]ボタンをクリックします

71. 各項目に入力し、[続ける]ボタンをクリックします。

アカウントを追加

送信用メールサーバ

説明: スпамフィルタ

送信用メールサーバ: smtp.ドメイン名

このサーバのみを使用

認証を使用

ユーザ名: お客様のメールアドレス

パスワード:

キャンセル 戻る 続ける

①[説明]を入力します

例: スпамフィルタ

②[送信用メールサーバ]には以下を参考に、smtp.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: smtp.aaaaa.net

③[認証を使用]にチェックを入れます

④[ユーザ名]にお客様のメールアドレスを入力します

⑤[パスワード]にお客様のパスワードを入力します

⑥[続ける]ボタンをクリックします

72. [続ける]ボタンをクリックします。

アカウントを追加

送信メールのセキュリティ

SSL (Secure Sockets Layer) を使用

認証: パスワード

キャンセル 戻る 続ける

[続ける]ボタンをクリックします

73. 入力した内容を確認し、[作成]ボタンをクリックします。



アカウントを追加

アカウントの概要

アカウントの説明: スпамフィルタ
氏名: お客様のお名前
メールアドレス: お客様のメールアドレス
ユーザ名: お客様のメールアドレス

受信用メールサーバ: pop.ドメイン名
SSL: 切

送信用メールサーバ: smtp.ドメイン名
SSL: 切

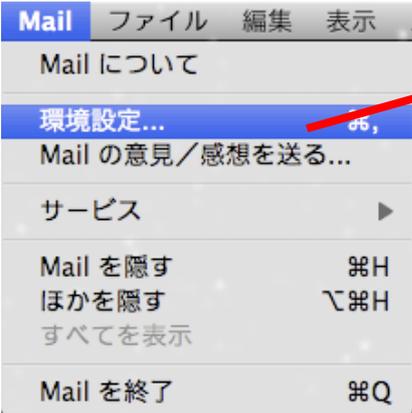
アカウントをオンラインにする

? キャンセル 戻る 作成

①入力した内容を確認します

②[作成]ボタンをクリックします

74. [Mail]から[環境設定]をクリックします。



Mail ファイル 編集 表示

Mail について

環境設定... ⌘,

Mail の意見/感想を送る...

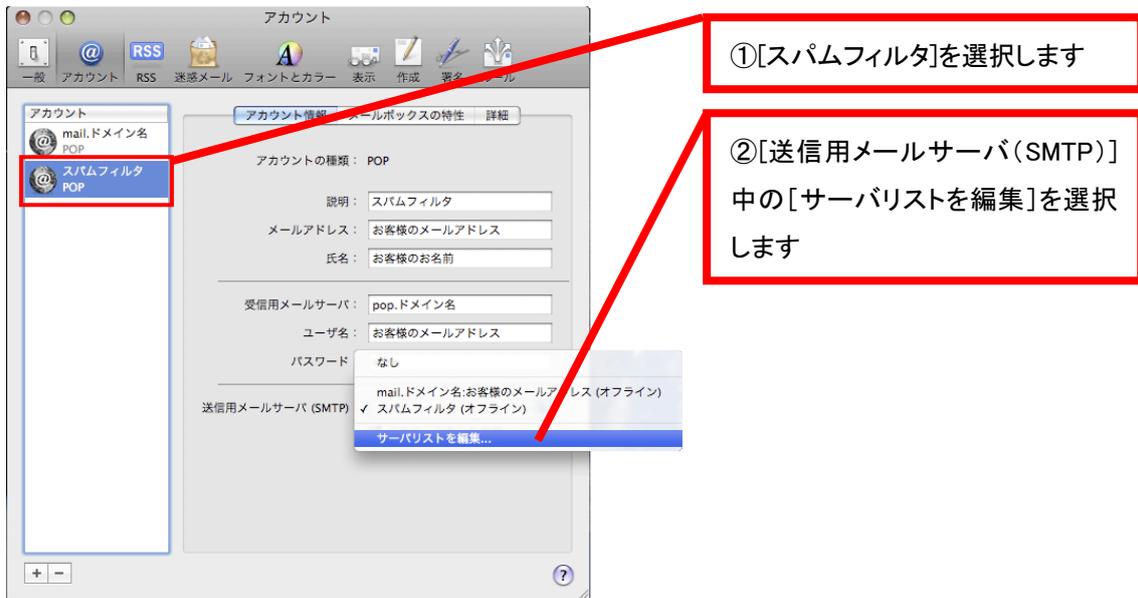
サービス ▶

Mail を隠す ⌘H
ほかを隠す ⇧⌘H
すべてを表示

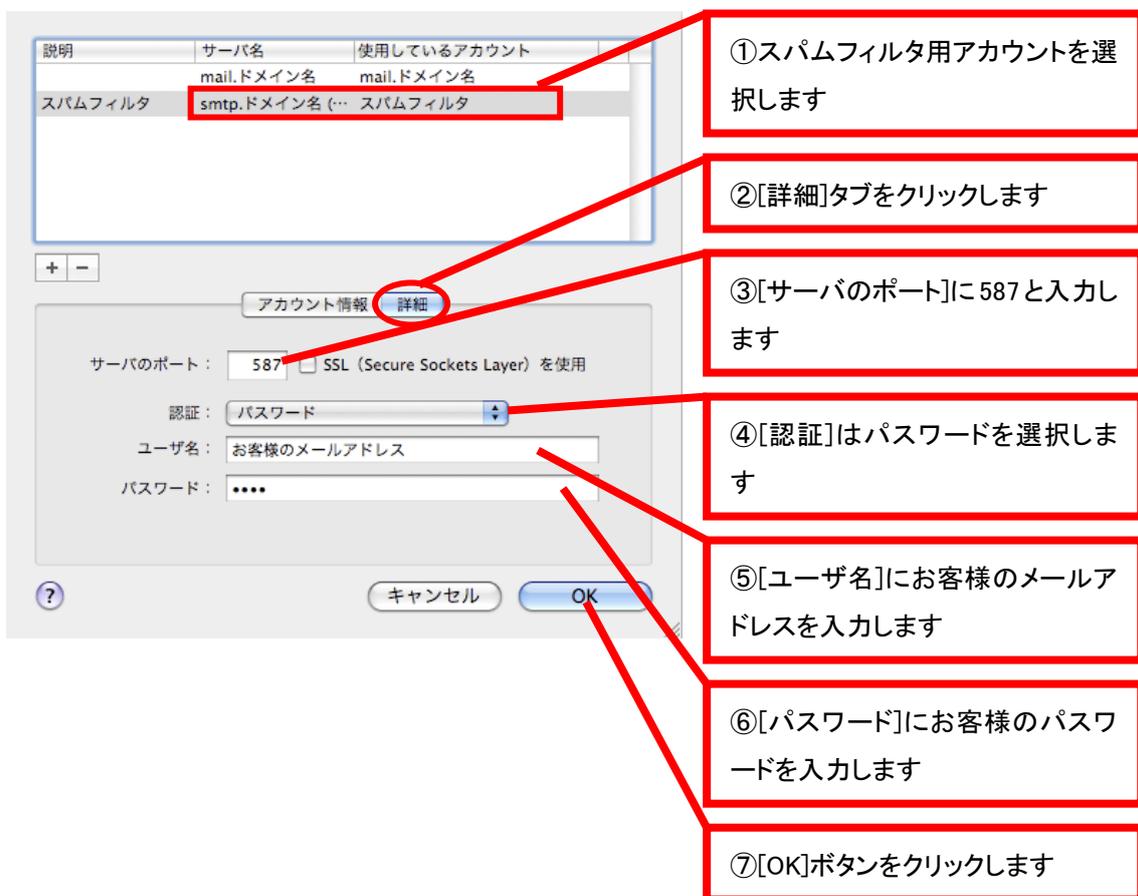
Mail を終了 ⌘Q

[環境設定]をクリックします

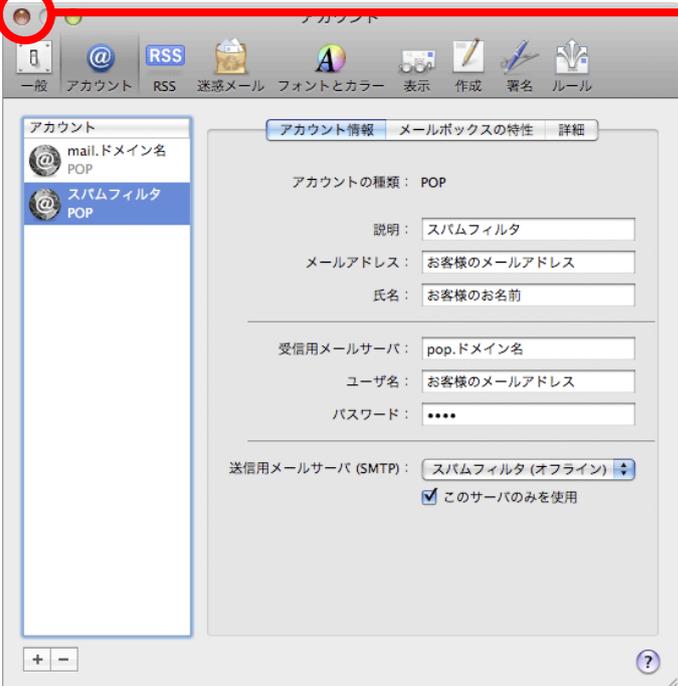
75. [アカウント]画面が表示されますので、[スパムフィルタ]を選択し、[送信用メールサーバ(SMTP)]の[サーバリストを編集]を選択します。



76. 今作成した高機能スパムフィルタ用アカウントを選択し、[詳細]タブをクリックします。各項目を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

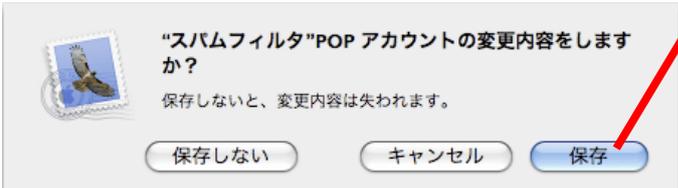


77. [アカウント]画面に戻りますので、[閉じる]ボタンをクリックします。



[閉じる]ボタンをクリックします

78. [保存]ボタンをクリックします。

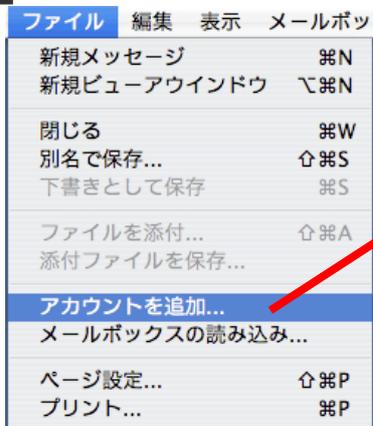


[保存]ボタンをクリックします

ここまでで、高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。
送受信をお試しく下さい。

Mac OS X Mail 2.0 高機能スパムフィルタ用アカウント設定方法

79. Mac OS X Mail 2.0 を起動し、[ファイル]から[アカウントを追加]をクリックします。



[アカウントを追加]をクリックします

80. 各項目に入力し、[続ける]ボタンをクリックします。



①[アカウントの種類]は[POP]を選択します

②[アカウントの説明]を入力します
例: スпамフィルタ

③[氏名] にお客様の名前等を入力します

④[メールアドレス] にお客様のメールアドレスを入力します

⑤[続ける]ボタンをクリックします

81. 各項目に入力し、[続ける]ボタンをクリックします。

①[受信メールサーバ]には以下を参考に、pop.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: **pop.aaaaa.net**

②[ユーザ名]にお客様のメールアドレスを入力します

③[パスワード]にお客様のパスワードを入力します

④[続ける]ボタンをクリックします

82. [続ける]ボタンをクリックします。

[続ける]ボタンをクリックします

83. 各項目に入力し、[続ける]ボタンをクリックします。

①[送信用メールサーバ]には以下を参考に、smtp.に続けてお客様のドメイン名を入力します

例: smtp.aaaaa.net

②[認証を使用]にチェックを入れます

③[ユーザ名]にお客様のメールアドレスを入力します

④[パスワード]にお客様のパスワードを入力します

⑤[続ける]ボタンをクリックします

84. 入力した内容を確認し、[続ける]ボタンをクリックします。

①入力した内容を確認します

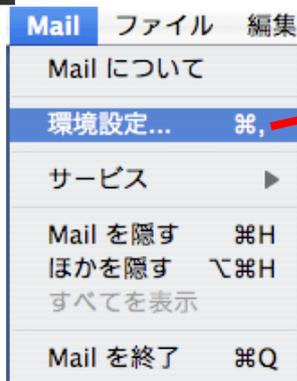
②[続ける]ボタンをクリックします

85. [終了]ボタンをクリックします。



[終了]ボタンをクリックします

86. [Mail]から[環境設定]をクリックします。



[環境設定]をクリックします

87. [アカウント]画面が表示されるので、[スパムフィルタ]を選択し、[送信用メールサーバ (SMTP)]の[サーバ設定]ボタンをクリックします。

①[スパムフィルタ]を選択します

②[サーバ設定]をクリックします

88. 各項目に入力し、[OK]ボタンをクリックします。

①[サーバのポート]に587と入力します

②[SSL (Secure Sockets Layer) を使用]のチェックを外します

③[認証]はパスワードを選択します

④[ユーザ名]にお客様のメールアドレスを入力します

⑤[パスワード]にお客様のパスワードを入力します

⑥[OK]ボタンをクリックします

89. 設定を保存し、[アカウント]画面を閉じます。

ここまでで、高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。
送受信をお試してください。

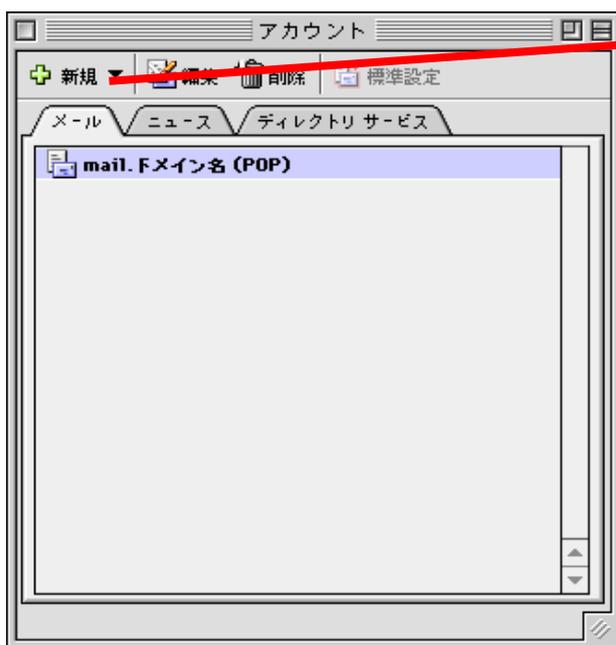
Mac OS 9 Outlook Express 5.0 高機能スパムフィルタ用アカウント設定方法

90. Outlook Express 5.0 を起動し、[ツール]から[アカウント]をクリックします。



[アカウント]をクリックします

91. [アカウント]画面が表示されますので、[新規]ボタンをクリックします。



[新規]ボタンをクリックします

92. [新規アカウント]画面が表示された場合は、[OK]ボタンをクリックします。

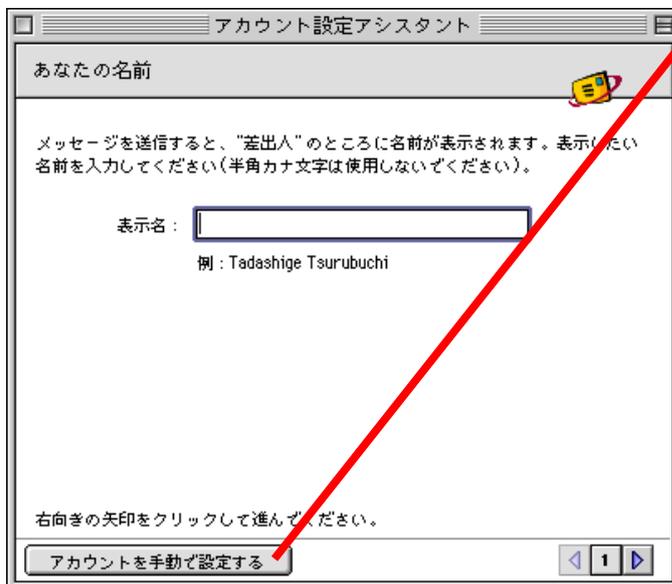
[アカウント設定アシスタント]画面が表示された場合は、[アカウントを手動で設定する]ボタンをクリックします。

[新規アカウント]画面が表示された場合



[OK]ボタンをクリックします

[アカウント設定アシスタント]画面が表示された場合



[アカウントを手動で設定する]ボタンをクリックします

93. [アカウントの編集]画面が表示されますので、各項目に入力します。最後に[SMTP サーバー]の[ここをクリックして詳細なオプションを指定]をクリックします。

The screenshot shows the 'Account Edit' (アカウントの編集) window with the following fields and callouts:

- ① [アカウント名]を入力します**
Example: `スパムフィルタ`
- ② [名前]にお客様の名前等を入力します**
- ③ [メールアドレス]と[アカウントID]にお客様のメールアドレスを入力します**
- ④ [POP サーバー]には以下を参考に、pop.に続けてお客様のドメイン名を入力します**
Example: `pop.aaaaa.net`
- ⑤ [送信用メールサーバ]には以下を参考に、smtp.に続けてお客様のドメイン名を入力します**
Example: `smtp.aaaaa.net`
- ⑥ [ここをクリックして詳細なオプションを指定]をクリックします**

94. [次の SMTP ポートを使用する]にチェックを入れ、587 と入力します。[SMTP サーバーで認証を必要とする]にチェックを入れ、左上のボタンをクリックします。

この SMTP サービスは保護された接続 (SSL) が必要

次の SMTP ポートを使用する: 587

SMTP サーバーで認証を必要とする

メールサーバと同じ設定を使用する

次のアカウントでログインする

アカウント ID:

パスワード:

パスワードの保存

不確定アドレス用のドメイン:

①[次の SMTP ポートを使用する]にチェックを入れ、587 と入力します

②[SMTP サーバーで認証を必要とする]にチェックを入れます

③ボタンをクリックします

95. [OK]ボタンをクリックします。

アカウントの編集

アカウントの設定 オプション

アカウント名: スпамフィルタ

このアカウントを "すべて送受信" スケジュールに含める

個人情報

名前: お客様のお名前

メールアドレス: お客様のメールアドレス

メールの受信

アカウント ID: お客様のメールアドレス

POP サーバー: pop.ドメイン名

パスワードの保存: ●●●●

ここをクリックして詳細な受信オプションを指定

メールの送信

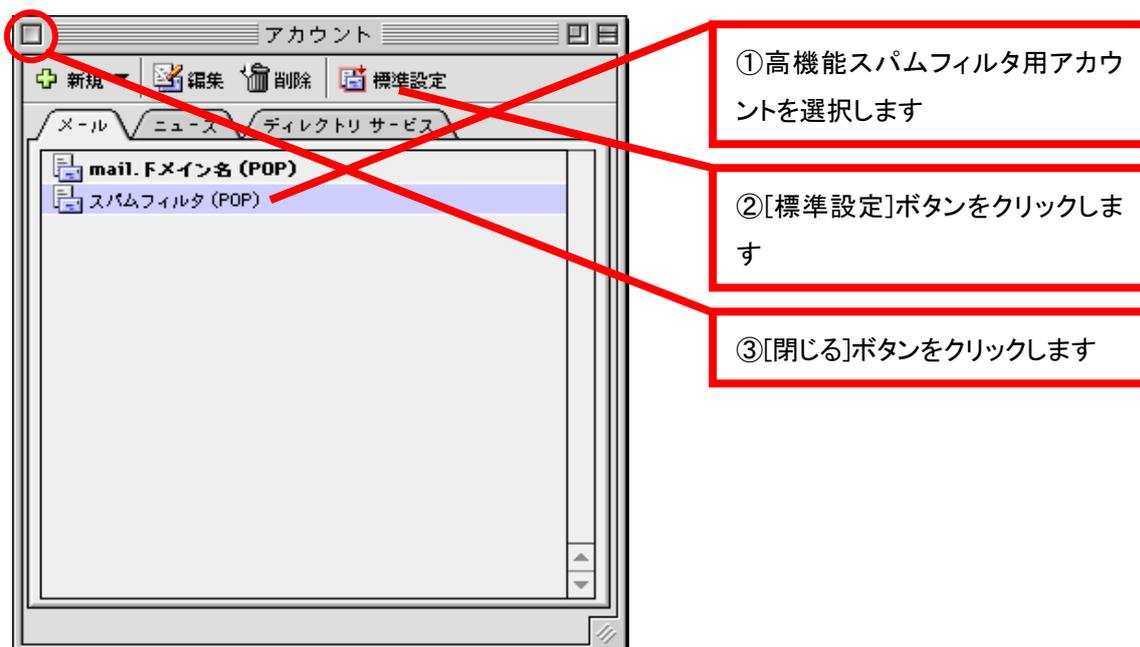
SMTP サーバー: smtp.ドメイン名

ここをクリックして詳細な送信オプションを指定

キャンセル OK

[OK]ボタンをクリックします

96. [アカウント]画面に戻りますので、先ほど作成した、高機能スパムフィルタ用アカウントを選択し、[標準設定]ボタンをクリックします。[閉じる]ボタンをクリックします。



ここまでで、高機能スパムフィルタ用アカウントの設定は終了です。
送受信をお試しください。